発行にあたって

教育は、子どもたち一人ひとりの能力を伸ばしつつ、社会において自立的に生きる基礎を培うものであり、子どもたちが将来にわたって幸福な生活を営んでいくうえで不可欠なものです。

近年、社会は急速に変化し、少子高齢化の進展、地域や世代間のつながりの希薄化などの社会環境の変化に加え、人々の価値化の多様化やＩＣＴ環境整備の急速な進展など、子どもや学校を取り巻く環境は大きく変化しています。このような不確実性の高い時代において、子どもたちが様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となるためには、教育の果たす役割は一層重みを増しています。

こうした認識のもと、福岡市では令和７年度から令和11年度を計画期間とする「第３次福岡市教育振興基本計画」を新たに策定し、目指す人間像として「自分の可能性を信じ、様々な変化や困難に主体的に向き合い、他者と力を合わせ、豊かな人生やよりよい社会を切り拓く人」を掲げています。

この人間像の実現に向け、子どもを主体とした学びの推進、多様な教育ニーズへの対応、教員の資質・意欲の向上、安全・安心な教育環境の整備、地域連携の推進・家庭教育の支援を基本方針として位置づけ、各施策に取り組んでいます。

本書は、令和８年度の本市の教育施策の概要等を取りまとめたものです。

広く各方面でご活用いただければ幸いです。

福岡市教育委員会